

# 福祉分野における生産性向上セミナーがめざすもの

令和元年 8月5日（月）～6日（火） / 主催 全国社会福祉法人経営者協議会

## <趣旨>

- 福祉分野における生産性向上とはなにかを考え、理解する。
- 生産性向上に取り組む“目的”、“経営ビジョン”や“ありたい姿”を「見える化」する



### 生産性の向上が求められる背景

- 「地域共生社会」の実現や、外部環境変化が生じる2025年・2040年においては、人材確保や、福祉ニーズの多様化・複雑化などの課題が想定される。
- 我々社会福祉法人には、人的資源の制約が高まるなかで、地域の多様な福祉ニーズへの対応と生産性の向上が不可欠。
- 福祉サービスの質を確保し、生産性の向上に努めるには、日々の業務の切り分けや分析、業務改善等を継続的にすすめていく必要がある。

## <福祉分野における生産性向上>

$$\text{生産性} = \frac{\text{産出 (アウトプット/例 付加価値、利用者満足度 など)}}{\text{投入 (インプット/例 人材、設備、資金 など)}}$$

法人理念、自法人の魅力、目的、ありたい姿の「見える化」

福祉分野における  
生産性の向上の**重点**

## 過程 (プロセス)

生産性向上に  
取り組む意義

- ◆ 組織運営の担い手たる人材の確保・定着・育成
- ◆ チームケアの質の向上
- ◆ 情報共有の効率化

人材を支える  
より良い組織づくり

- 日々の業務の切り分け・分析、業務改善
- 職場環境の見直し
- 研修体系の整理
- 設備投資
- ICTの活用 etc.

